

新大 Lib.Letter

<http://www.lib.niigata-u.ac.jp/>

CONTENTS

図書館をどう使うか

新潟大学附属図書館長 矢田 俊文 1

医歯学図書館長就任挨拶

車田 正男 2

新潟大学学術リポジトリの名称が

“NUAR”に決まりました! 2

学生用図書購入リクエストの結果報告 3

駅南キャンパスCLLIC 平成18年度後期企画案内 4

資料公開コーナー展示物の紹介 4

医歯学図書館に「闘病記文庫」オープン 5

平成18年度ガイダンス等統計 6

新着寄贈図書案内 7

図書館からのお知らせ

AED(自動体外式除細動器)設置 8

行事日誌 8



図書館をどう使うか

新潟大学附属図書館長

矢田 俊文



私は古文書により上杉謙信など16世紀の各地の権力者の研究をしているのだが、同時に1498年の明応地震などの地震による被害の研究もしている。さらに、2004年の中越地震以後は、文化財・歴史資料の救出や時代を超えた地震史料の研究もしている。

中越地震で被災した小千谷市山谷の佐藤家から、高田師範の生徒の1923年の日記の寄託をうけた。その日記にある関東大震災の避難民が高田駅にあふれたという記事を別の資料で確認するため、上越市立高田図書館が所蔵する高田新聞の調査を行った。

1586年に飛騨国の帰雲城を崩壊させた地震の史料調査を岐阜県図書館で行った。貴重な資料は請求すると書庫から次々と出てきた。請求した資料のなかに、岐阜県図書館所蔵ではなく、他の機関が所蔵している江戸時代の資料の写真が出てきた。その資料を複製したいと思ったのだが利用制限についての説明文書が付いていた。図書館の方に相談すると、その資料を所蔵する機関に問い合わせてみましょう、と言っていた。すぐさま所蔵者に複製の許可をとってもらった。

各地の図書館に行けない場合は、大学にしながら

さまざまな情報を手に入りたい。地震史料は明治期の地誌等に記されている場合もある。たまたま探していた本は、国立国会図書館の近代デジタルライブラリーに収められていた。直接本を手にしなくても、大学のパソコン上で見て確かめることができる。

このように、私はさまざまな図書館のさまざまな機能を利用して研究を行ってきた。そのような研究をしてきた私が2006年11月より、新潟大学附属図書館長になった。これからは、図書館をどう有効に使用してもらうかを考える立場になった。

新潟大学の学術リポジトリをどのようなものにしていくのか。自動書庫は設置できるのかなど、課題は多い。附属図書館には、千町歩地主の文書など多くの古文書や国書を収蔵している。この膨大な古文書・国書をどのように公開していくかについても考えなければならない。さらに、新潟大学の各部局に眠っている戦前・戦後の大学教育史料をどう保存・収集するかという課題もある。

21世紀の図書館にふさわしい機能をもった附属図書館にしていきたいと考えている。

(やだ としふみ)

医歯学図書館長就任挨拶



車田 正男

新潟大学医歯学図書館（旭町分館）は昭和46年に旭町地区に設置されましたが、私はその年に新潟大学医学部を卒業いたしました。以来これまで一貫して神経解剖学の研究、教育に携わってまいりました。私にとって、なにが苦手かといえますと、図書館でじっと座り、勉強したり調べごとをすることほど苦手なことはありません。したがって、これまで図書館というところへは殆んど出向いたことはありませんでした。そのような図書館嫌いな者が、平成18年11月1日より2年間の任期中で医歯学図書館長に就任したわけですので、これは誠に皮肉なことであります。私の苗字は大変珍しく、初めての方は絶対に読めません。車田は「のりた」と読みます。というより無理やりそう読んでいただいております。どうしてそうなのか等の詳細は省きますが、聞かれると、車は乗るから「のり」と読んでください、と云っております。

さて、本図書館の業務は多岐にわたっておりますが、要約すると、医歯学情報サービスに関すること（図書の貸し出し、返却、配架、入館システム、利用者カード、返戻雑誌の整理など）、医歯学相互利用に関すること（文献複写、利用者相談など）、そして電子図書に関すること（附属図書館HP管理、情報機器管理、返戻雑誌の整理）になるかと思われます。また、早急に検討する課題として、大学教職員や学生などの利用にとどまらず、一般市民の方々へのよりオープンな図書館を目指す医歯学図書館のあり方や方向性、それに伴うであろう図書館のセキュリティ、医歯学総合病院内にある「海のみえる図書館」との連携、などがあり、さらにその他いくつかの検討課題もあります。

図書館長就任期間中にどこまでお役に立てるかわかりませんが、上記の業務がよりスムーズに有機的に遂行されるようサポートし、いくつかの当面の検討課題を推し進めるべく弛まぬ努力を惜しまないつもりでおります。とりわけ、図書館のセキュリティに関しては大いに関心のあるところですので、この課題については特に留意していきたい所存です。ユーザーに愛される図書館になればいいと、本当に願っております。そのためにも、私ども図書館業務に携わる者の努力も当然ですが、図書館をご利用になる学内外のユーザーの皆様からのご叱正を切に願うものであります。（のりた まさお）

新潟大学学術リポジトリの名称が

“NUAR”に決まりました！

新潟大学では学内の教育研究成果を蓄積・発信するための電子書庫（リポジトリ）を構築することになり、学内から広く名称を公募しておりましたが、この度「NUAR—Niigata University Academic Repository」に決定しました。「ニュアー」と発音します。

現在、皆様の教育研究成果を収集し、NUARへの蓄積・登録作業を進めています。研究論文だけでなく、講義資料、映像資料...といったように、様々な学内の教育研究成果を収集対象としています。ぜひNUARへ教育研究成果をご提供ください。

◎学術リポジトリについて

学術機関リポジトリとは、大学等の研究機関において、その構成員である研究者・学生・職員によって生産された学術資料を電子的に集積し、無償で情報発信するものです。学術機関リポジトリ構築は世界的規模の取り組みであり、世界中の研究機関で取り組みや運用が始まっています。収集した資料を電子公開することで、機関に所属していない研究者や一般の利用者・企業など、文献入手が困難と思われる人たちに対しても研究成果を届けて、その評価を問うことができます。また、世界の学術機関リポジトリを利用することにより、これまでは入手が難しかった文献も迅速に入手できる可能性が広がります。

ある分野の研究動向を知るツールとして、研究発表の機会を学生に提供する場として、社会貢献・産学連携実現の一助としてなど、学術機関リポジトリの様々な利用法があり、今後の進展が期待されています。

学生用図書購入リクエストの結果報告

昨年度に引き続き、今年度も学生から購入希望図書のリクエストを募集いたしました。期間は10月23日から11月23日の1ヶ月間、約100件の応募をいただきました。どうもありがとうございました。

絶版等のため購入できないものもありますが、既に図書館で所蔵しているものであっても、貸出が多いといっ

た理由が寄せられたものは、購入いたしますのでご利用ください。

リクエストは、引き続き2,3階に置いてある学生用図書リクエスト箱でも受け付けています。図書館では、今後も学習や研究に必要な資料を整備していきますので、ご希望の図書がありましたらリクエストをお寄せください。

購入決定図書

中：中央館、医：医歯学図書館、共：中央館・医歯学図書館

	書名	著者等
中	女の東と西：日英女性作家の比較研究	榎本義子
中	継続的契約と商事法務	新堂幸司 内田貴
中	社会階層：豊かさの中の不平等	原純輔 盛山和夫
中	海から見た日本の防衛：対馬海峡の戦史に学ぶ	松村劭
医	LabVIEWプログラミングガイド：グラフィカル言語によるPCベース計測とデータ解析	ロバート・H ビショップ ほか
中	旧約聖書のフォークロア	J G フレーザー 江河徹
中	共同体と英雄時代の理論 増補版	太田秀通
中	刑法各論講義	松宮孝明
中	刑法各論 補訂版	山口厚
共	ハリー・ポッターと謎のプリンス	J K ローリング
医	ランタプ：チベット・モンゴル医学古典名著	楊海英
中	中国農村における社会変動と統治構造：改革・開放期の市場経済化を契機として	江口伸吾
医	The ICU book 3rd ed.	Marino, Paul L. et al.
医	Dr.林の当直裏御法度：ER問題解決の極上Tips 70	林寛之
中	立憲主義と日本国憲法 = Constitutionalism and the constitution of Japan	高橋和之
中	総則	佐久間毅
中	物権	佐久間毅
中	我妻・有泉コンメンタール民法：総則・物権・債権 補訂版	我妻栄
中	リコンフィギュラブルシステム	末吉 敏則 ほか
中	Realistic ray tracing 2nd ed.	Peter Shirley et al.
中	フォトンマッピング：実写に迫るコンピュータグラフィックス	エンリク・ウォン・ジャンセン 苗村健
中	Real-time rendering 2nd ed.	Tomas Moller et al.
中	GPU Gems 日本語版	Matt Pharr ほか
中	解決!!LATEX2ε	中橋一朗
中	LATEXグラフィックスコンパニオン：TEXとPostScriptによる図解表現テクニック	マイケル・グーセンス ほか
中	LATEX文書&デザイン指定ユーザー便利帳：文書、数式、実用コマンド収録：The Practical use technique	松本光春
中	Supersymmetry and supergravity 2nd rev. ed.	Wess, Julius et al.
中	格子上の場の理論	青木慎也
中	総則・物権法 第3版	平野裕之
中	債権法 第2版	平野裕之
中	倒産判例百選 第4版	青山善充 ほか
中	はじめてのMaxima 初版	横田博史
中	刑法総論講義 第4版	前田雅英
中	総則・物権総論 第3版	内田 貴
中	債権総論・担保物権 第3版	内田 貴
中	刑事訴訟法講義 第2版	池田修 前田雅英
中	電子の動きでみる有機反応のしくみ	奥山格 杉村高志
中	経営学のフィールド・リサーチ：「現場の達人」の実践的調査手法	小池和男 洞口治夫
中	リサーチ・マインド経営学研究法	藤本隆宏
中	ビジネスモデル設計のためのUML活用：企業改革とシステム構築へのアプローチ	森雅俊 宗平順己 左川聡
中	ビジネスモデル革命：競争優位へのドメイン転換	寺本義也 岩崎尚人
中	バリューチェーン解体と再構築：ネットワーク経済を制するビジネスモデル	ダイヤモンド・ハーバード・ビジネス編集部
中	21世紀の経営戦略：未来企業のビジネスモデル	原田保 松岡輝美
中	アメリカ流通業「新ビジネスモデル」戦略事例：起業・業態戦略・IT戦略から「街づくり」までの最新レポート	波形克彦
中	ロジスティクス経営：新しいビジネスモデルの構築	多摩大学リネッサンスセンター 原田保
中	流通ビジネスモデル：経営革新と情報システム	宮下淳 箸本健二
中	事業開発の決め手となる成功ビジネスモデルの考察 2002年版	麻田孝治
中	卸売業の戦略的経営：新流通を創造するビジネスモデルの開発戦略	麻田孝治
中	マインド・コントロールされていた私：統一協会脱会者の手記	南哲史

中	日本語文法の新地平：1.形態・叙述内容編	益岡隆志 ほか
中	日本語文法の新地平：2.文論編	益岡隆志 ほか
中	日本語文法の新地平：3.複文・談話編	益岡隆志 ほか
中	時間イメージ	ジル・ドゥルーズ
共	中国の頭脳：清華大学と北京大学	紺野 大介
医	がんを負けない、あきらめないコソ	鎌田 実
中	中断された正義：「ポスト社会主義的」条件をめぐる批判的省察	ナンシー・フレイザー ほか
中	日本型福祉レジームの発展と変容	新川敏光
中	自由と保障：ベーシック・インカム論争	トニー・フィッツパトリック ほか
中	成功する!NPOビジネス：設立・運営からパブリックビジネスでの成功まで	菅原昭昭 山崎承三
共	心を育てる食卓：食卓の家族論	室田洋子
中	「食」で育てる子どもの心	河田孝文 向山洋一
中	「改革・開放」下中国教育の動態：江蘇省の場合を中心に	阿部洋
中	現代日本の社会意識：家族・子ども・ジェンダー	渡辺秀樹
中	現代家族の構造と変容：全国家族調査(NFRJ98)による計量分析	渡辺秀樹 ほか
医	睡眠医学を学ぶために：専門医の伝える実践睡眠医学	立花直子 大阪スリープヘルスネットワーク
医	障害程度区分認定：この問診票があれば医師意見書が書ける	乙訓医師会
医	小児てんかん診療マニュアル	高橋幸利 藤原建樹
医	もしがして「発達障害」?：小児神経科メール相談室より	佐々木征行
医	乳幼児健診ハンドブック：その実際から事後フォローまで	平岩幹男
医	小児代謝疾患マニュアル	ヨハネス・チョック ほか
医	自律神経の基礎と臨床 改訂3版	後藤由夫 本郷道夫
医	脳内物質のシステム神経生理学：精神神経のニューロサイエンス	有田秀穂
中	世界の行政改革：21世紀型政府のグローバル・スタンダード	経済協力開発機構
中	アイデンティティとイデオロギー	藤原 帰一 ほか
中	国際関係研究入門 増補版	岩田一政 ほか
中	ニューフロンティア国際関係	安藤次男 ほか
中	開発援助の社会学	佐藤寛著
中	フューチャー・ポジティブ：開発援助の大転換	マイケル・エドワーズ
中	開発経済学概論	ジェラルド M.マイヤー
中	日本型メディアシステムの興亡：瓦版からブログまで	柴山哲也著
中	モダニティの社会学：ポストモダンからグローバル化へ	厚東洋輔著
中	質的調査法入門：教育における調査法とケース・スタディ	S・B・メリアム
中	学校にコンピュータは必要か：教室のIT投資への疑問	L・キューバン
中	マクドナルド化と日本	G・リッツァ、丸山哲央
中	市民社会とグローバル化	伊藤史史
中	グローバル化と新自由主義批判事典	イグナシオ・ラモネ ほか
中	グローバル化と経済開発：世界銀行による政策研究レポート	世界銀行
中	国際開発論：ミレニアム開発目標による貧困削減	斎藤文彦
中	岐路に立つ国際協力：不平等な世界での援助、貿易、安全保障	国連開発計画
中	世界銀行ガイド	国際復興開発銀行、世界銀行
中	生活と開発	佐藤寛、青山温子
中	二一世紀国際法の課題：安藤仁先生古稀記念	浅田正彦
中	国際法から見たイラク戦争：ウィーラマン・トリ元判事の提言	C.G.ウィーラマン・トリ
中	国際開発とグローバル化	西川潤 ほか
中	NGO Accountability: Politics, Principles and Innovations	Lisa Jordan et al.
中	Global Governance And Public Accountability	David Held et al.
中	International Organizations And Democracy: Accountability, Politics, And Power	Thomas D. Zweifel
中	Accountability, Investigation And Due Process in International Organizations	Chris De Cooker et al.

駅南
キャンパス
CLLIC

平成18年度 後期企画

「越後の文人群像」ご案内

附属図書館では「新潟大学新潟駅南キャンパスCLLIC（新潟駅南「ブーカ3」地下1階）」で、貴重資料の公開展示及び貴重資料をテーマとした講演会を年2回開催しています。

平成18年度後期は、新潟大学教育人間科学部助教授 岡村浩先生が、會津八一を中心とした越後の文人たちについての講演を行います。

新潟県はさまざまな書画芸術家、詩歌俳人、儒者、教育者、僧侶、財界人等を輩出してきました。これらの中から、幕末・明治・大正・昭和期に活躍した全国に誇るべき越後の文人達の軌跡をたどります。

ぜひご参加下さい。

実施日	時 間	講 義 題 目	講 義 内 容	講 師
3月2日(金)	18:30～20:00	講演 『會津八一をはじめとする越後の文人群像』	「中央対地方を基軸とする越後の文化土壌」、 「會津八一と周辺文人」をキーワードとして、 越後の独特な地域性と文人達との関連性を考 察し、現代社会との対比の中で日常生活での 価値観や人間の有り様を考えます。	教育人間科学部 助教授 岡村浩
	15:00～19:00	資料展示	新潟大学並びに新潟県立図書館所蔵の関係図 書資料やパネル等の特別展示を行ないます。	

- 岡村先生の講演の聴講を希望される方は、事前に駅南キャンパスCLLIC（Tel：025 - 241 - 9119）へお申込みください。
尚、資料展示は申し込みなしで自由にご覧いただけます。 定員：60名、参加費：無料
- 担当：学術情報サービス課資料公開係（Tel：025 - 262 - 6220）

資料公開コーナー

展
示
案
内

中央図書館2階の資料公開コーナーでは、「佐野文庫からみる金銀小判、古銭の世界」の展示を行っています。

11月4日～12月17日まで、東京藝術大学大学美術館で各大学の“お宝”を持ち寄った「ユニヴァーシティ・ミュージアム合同展」が開催されていましたが、新潟大学からは、図書館で所蔵している佐野文庫の「佐渡金山図會」が展示されました。それに関連し、金銀小判や古銭についての資料を展示しています。

バリエーションに富んだ小判、古銭の世界をお楽しみください。

展
示
資
料

- 『金銀図録』近藤正齋著 文化7(1811)年
- 『国家金銀図譜』青木昆陽著 延享3(1747)年
- 『古泉搨模帖』編者、年代不明
- 『徴松泉會搨模帖諸国大集』
高橋圭介編 明治29(1897)年



『金銀図録』の佐渡小判金



錢貨の呪力を抽象化、形象化した厭勝銭(呪銭)



医歯学図書館に「闘病記文庫」オープン

もしもあなたや身近な人が 難病と知らされたら…

現在は主治医から病気・病状の説明、今後の治療方法、予後についての説明（インフォームドコンセント）があり「医者任せ」の治療から患者さんも主体的に病気と向き合えるようになりました。しかし、病気の治療とは別に、病気によって自分の生活がどう変わるのか、元の生活に戻れるのか、病気と直面する不安にどう向き合えばいいのか、諸々の心配・不安が次々に生まれてきます。そんな時に自分と同じ病気にかかった人が、どのように治療し、どのような日々をおくり、精神的葛藤をどう克服したのかを知ることができたらどんなに心強いでしょう。闘病

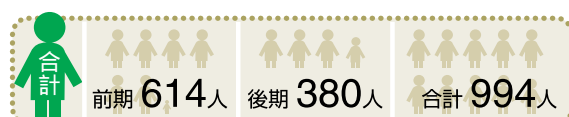
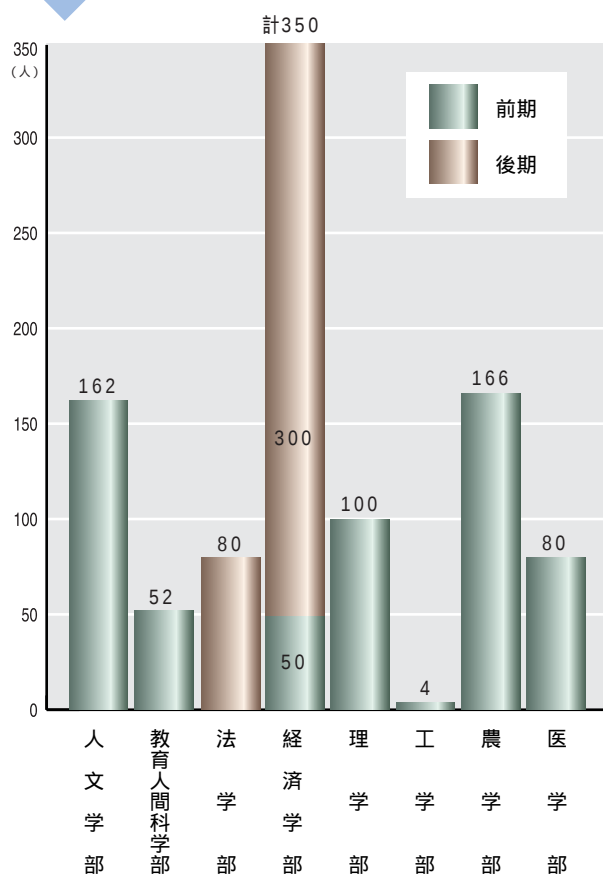
記は病気を経験した患者さんやご家族、患者さんを支える人によって書き綴られた記録集であり、まさに闘病中の方のもっとも知りたい情報に満ちています。

医歯学図書館では、これから医療にかかわる学生さんはもちろんですが、病院図書室を利用されている患者さんおよびそのご家族、地域の方々に闘病記をご利用いただくために、「闘病記文庫」を設置いたしました。2階入館ゲートの正面に300冊の図書を揃えました。どうぞご利用ください。

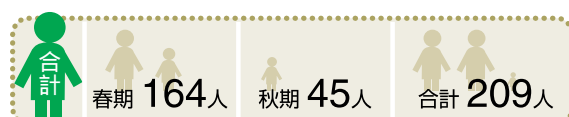
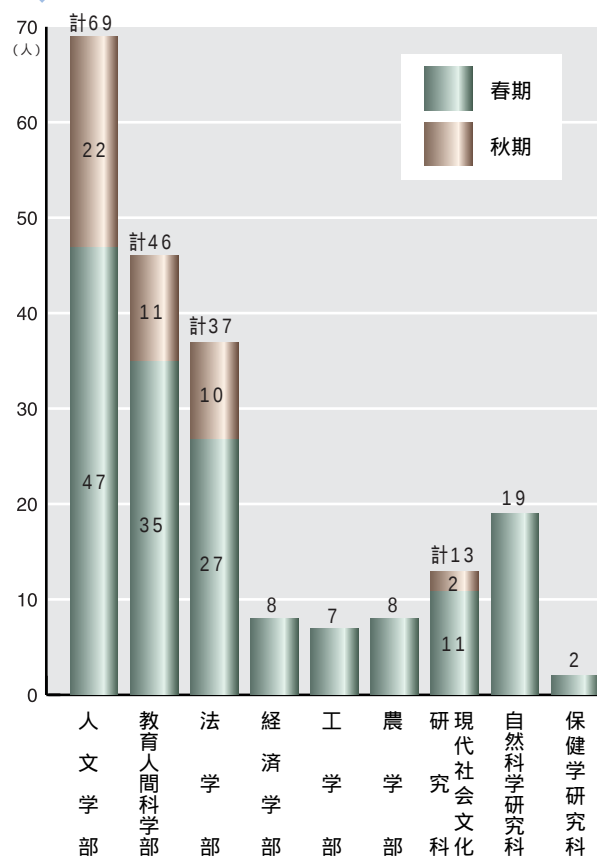
闘病記文庫の一部を紹介します。

件 名	著 者	出 版 社	書 名	内 容
医 療 過 誤	福田 実	幻冬舎	私は薬に殺される	副作用の説明も無く、必要な血液検査もしないで使われた薬を原因とした薬害被害にあった経験から、医療過誤が誰にも降りかかる人災であることを裁判を通して告発している。
	絵門 ゆう子	朝日新聞社	絵門ゆう子のがんとゆっくり日記	朝日新聞東京版に連載されたものを単行本化。今日を生き、明日を信じ、人生の最後を迎えるまで、がん患者とその家族のために全力で綴り続けたメッセージ。
癌	季羽 倭文子	池田書店	がん 家族はどうしたらよいか	これは闘病記ではなく、家族ががんになった時どうすればよいか、家族が病人の気持ちを理解する為に役立つ情報、告知についての考え方等を紹介しているがん案内書。
	田原 節子	講談社	最後まで微笑みを	乳がん告知に続き、たび重なる放射線治療、抗がん剤投与の甲斐なく5年を待たずに再発。死に至るまでの2000日の記録。
乳 が ん	内梨 昌代	ウインかもがわ	12歳で脳腫瘍を発病、8年間に及ぶ壮絶・奇跡の闘病生活の経験から、同病の子供を救うために医師を目指して頑張った娘と母親の記録。	
	真帆	あなたが娘でよかった		
脳 腫 瘍	鈴木 中人	致知出版社	いのちのバトンタッチ	3歳で小児がんを発病し、2年11カ月の闘病生活の後6歳で無くなった娘の記録に加えて、家族を病気で失った人たちの例も紹介している。
	高松 健	時潮社	心臓突然死からの生還	著者は渡米中に7回の心臓手術をうけており、アメリカの医療事情も詳しく記述してある。
心 筋 梗 塞	池田 泰佑	メディアファクトリー	分かったか、白血病。相手みてからけんか売れ	中学3年生が「急性リンパ性白血病」で入院した162日間を男の子らしい元気な口調で綴った日記。
	河野 洋平、河野 太郎	朝日新聞社	決断 河野父子の生体肝移植	国会議員の子が、国会議員の親へ生体肝移植をする。その経験が政治家として、臓器移植法改正への活動に繋がる。
白 血 病	鴨志田 恵一	情報センター出版局	糖尿列島 10人に1人の黙示録	新聞記者が糖尿病になり自身の記録とともに、日本社会の「糖尿病化」に警鐘を鳴らすルポルタージュ。
	中溝 裕子	新潮社	リカバリー！ 骨髄移植を乗り越えて	「骨髄異形成症候群」 妹から骨髄移植を受け、長期の後遺症を克服して新しい生活を始めるまでの記録。
骨 髄 異 形 成 症 候 群	藪下 彰治朗	晶文社	両足をなくして 車椅子記者のたたかい	糖尿病から始まり、合併症により網膜、腎臓、心臓の冠動脈から両足切断にいたる40年の闘病記録を本人曰く完敗・大敗した報告書という。
	川上 宏	林檎プロモーション	本当に治ったよ 脳脊髄液減少症編	病名が分かるまで10年かかった「低髄液圧症候群」。判明後の4回の手術。発病から手術後までの様々な症状を記録。
糖 尿 病	田中 大介	新風舎	大航海途中 神経難病SCDと向き合って	運動機能が低下するが、死に至ることは無く、痴呆にならない難病のため、その不安・恐怖がつきまとう神経難病SCDに罹った著者が、最後は病に負けず車椅子で街へでかけた記録も掲載。
	川上 涼子	文芸春秋	消えてしまいたい ある女子大生の鬱病日記	19歳初めての1人暮らしで大学生活を楽しんでいた女子大生が思いがけずに鬱病に。その苦しみをインターネットにぶつけた日記である。
神 經 難 病 S C D	watari	健康ジャーナル社	リセット 私はまた踊る	母親を癌から自殺で無くした後、自分自身も鬱病、自己破産を経て社会復帰するまでの凄絶な生活を赤裸々に告白。
	リセット			

平成18年度 2006 年度 ガイダンス等統計 参加者数

1
中央館スタディスキルズとしての
図書館ガイダンス2
中央館

文献情報の探し方ガイダンス



平成18年度 医歯学図書館ガイダンス等統計

ガイダンス等	内 容	参加者数 (人)
新採用研修医ガイダンス	図書館利用説明及び館内ツアー	50
口腔生命福祉学科1年生 (臨床歯学演習)	医中誌Web、PubMed、電子ジャーナル等	20
歯学部1年生 (スタディ・スキルズ)	図書館利用説明及び館内ツアー	60
歯学部1年生 (スタディ・スキルズ)	医中誌Web、PubMed、電子ジャーナル等	60
口腔生命福祉学科編入3年生 (臨床歯学演習)	医中誌Web、PubMed、電子ジャーナル等	10
平成18年度前期医歯学図書館 ガイダンス(対象:医歯学系学生、 大学院生、教職員)	医中誌Web、PubMed、CINAHL、メディカルオンライ ン等のデータベースを利用した国内外の文献の探し 方、電子ジャーナルの検索と利用法	34



新着寄贈図書案内

次の方々から著書を寄贈していただきました。
ありがとうございました。
ご寄贈いただいた図書は館報に掲載させていただきます。

平成18年6月～12月

本学教職員著作

館名	寄 贈 者	書 名	著 者 名	出版年	請求記号
中央図書館	新潟大学	文部科学省在外研究員報告書 平成16年4月1日～平成17年3月31日帰国者分	新潟大学	2005	377.13//N72//2004-05
	苅部恒徳(元人文学部)	「ペーオウルフ」の物語世界	苅部恒徳	2006	931//Ka66
	栗原隆(人文学部)	芸術終焉論の持つ歴史的な文脈と現代的な意味についての研究	栗原隆	2006	701.1//Ku61
	古厩喜美子	Fゼミ通信	古厩忠夫	2004	289.1//F93
	経済学部	The pride linkage of commodity futures in Japan	伊藤隆康	2006	330.8//N72//64
	経済学部	The analysis of interest rate swap spreads in Japan	伊藤隆康	2006	330.8//N72//65
	経済学部	Global stability of unique nash equilibrium in rent-seeking game and cournot oligopoly	山崎剛志	2006	330.8//N72//66
	経済学部	International comparison of investment climate ...	小山洋司	2006	332.3//Ko97
	経済学部	日本における基礎的金融サービスの課題	斎藤達弘	2002	330.8//N72//32
	経済学部	公共資本と公的年金における世代間厚生比較	川出真清	2006	330.8//N72//68
	経済学部	On the existence and uniqueness of pro-strategy Nash equilibrium in aggregative games	山崎剛志	2006	330.8//N72//69
	山口直也(経済学部)	PFIの意思決定理論	山口直也	2006	335.7//Y24
	澤村明(経済学部)	草の根NPO運営術	澤村明	2006	335.8//Sa95
	小林昌二(大学院現代社会文化研究科)	高志の城柵の総合的研究 研究調査報告書	小林昌二	2006	
	小林昌二(大学院現代社会文化研究科)	浅層地質歴史学の創造	小林昌二	2005	455//Ko12
	大学院現代社会文化研究科	International comparison of anti-discrimination laws(Niigata University scholars series ; v.4)	山崎公士	2006	083//N72//4
	大学院現代社会文化研究科	Theme-rheme structure(Niigata University scholars series ; v.5)	福田一雄	2006	083//N72//5
	大学院現代社会文化研究科	Agricultural involution in late Imperial Russia(Niigata University scholars series: v.6)	佐藤芳行	2006	083//N72//6
	周藤賢治(理学部)	記載岩石学(岩石学概論; 上)	周藤賢治, 小山内康人	2002	458//Sh99//1
	周藤賢治(理学部)	解析岩石学(岩石学概論; 下)	周藤賢治, 小山内康人	2002	458//Sh99//2
	周藤賢治(理学部)	地殻・マントル構成物質	周藤賢治, 牛来正夫	1997	455//Sh99
	澤田清, 増田芳男(理学部)	理系のための基礎化学	澤田清, 増田芳男	2006	430//Ma66
	大熊孝(工学部)	リスク学事典	日本リスク研究学会	2006	519.9//N71
医歯学図書館	鈴木敦士, 藤村忍(農学部)	これからの非常食・災害食に求められるもの	新潟大学地域連携フードサイエンス・センター	2006	369.3//N72
	大学院自然科学研究科	耐虫組換え野菜が好きになる(ブックレット新潟大学; 43)	堀秀隆	2006	081//B87//43
	国際センター	2005年度新潟大学教養教育に関する科目	新潟大学国際センター	2006	377.15//N72
	災害復興科学センター	新潟県連続災害の検証と復興への視点	新潟大学復興科学センター	2006	369.3//N72
	全学教育機構	新潟大学全学教育機構事業報告書 平成17年度	新潟大学全学教育機構	2006	377.28//N72//2005
	大学教育開発研究センター	学生による授業アンケート 平成17年度 第1学期	新潟大学大学教育開発研究センター	2005	377.15//N72//2005.1
	大学教育開発研究センター	学生による授業アンケート 平成17年度 第2学期	新潟大学大学教育開発研究センター	2006	377.15//N72//2005.2
	超域研究機構	大域的文化システムの再構成に関する資料学的研究	新潟大学超域研究機構	2006	220.4//N72//2005
	岡田正彦(医学部)	「考える力」がつくやさしい数学(講談社+α新書; 62-2C)	岡田正彦	2002	410//O38
	高橋公太(医学部)	ABO-incompatible organ transplantation from Japan	高橋公太	2006	WO680//Ta33
	高橋公太(医学部)	ABO血液型不適合移植の新戦略 2006	高橋公太	2006	WO660//Ta33//2006
	岡田正彦(医学部)	「考える力」がつくやさしい数学(講談社+α新書; 62-2C)	岡田正彦	2002	410//O38
	医学部生理学教室	板東武彦教授退官記念業績集	新潟大学医学部生理学教室編集	2006	W5N//B18
	医歯学総合病院	看護部のあゆみ	新潟大学医歯学総合病院	2005	W5NZ//N72
	鈴木敦士, 藤村忍(農学部)	これからの非常食・災害食に求められるもの	新潟大学地域連携フードサイエンス・センター	2006	369.3//N72
	堀秀隆(大学院自然科学研究科)	耐虫組換え野菜が好きになる(ブックレット新潟大学; 43)	堀秀隆	2006	615.21//H87
	災害復興科学センター	新潟県連続災害の検証と復興への視点	新潟大学復興科学センター	2006	369.3//N72
	高濱信行(災害復興科学センター)	新潟県中越地震	高濱信行	2006	369.31//Ta31

地震関係資料

館名	寄 贈 者	書 名	著 者 名	出版年	請求記号
中央図書館	新潟県	中越大地震 前編 雪が降る前に	新潟県	2006	369.31//N72
	新潟県図書館協会	新潟県中越地震 図書館の被災記録	新潟県図書館協会	2006	012.29//N72
	新潟大学中越地震ボランティア活動報告書編集委員会	災害ボランティア報告書 ボランティアコーディネート編	新潟大学中越地震ボランティア活動報告書編集委員会	2006	369.31//N72
	新潟大学復興科学センター	新潟県連続災害の検証と復興への視点	新潟大学復興科学センター	2006	369.3//N72
	新潟大学復興科学センター	新潟県中越地震: 新潟の大地 災害と生活	高濱信行	2006	369.31//Ta31
	地域活性化センター	絆 明日に向かって	地域活性化センター	2006	369.31//Ta13

図書館からの
お知らせ

AED設置

自動体外式除細動器

Automated External Defibrillator

Automated
External
Defibrillator

↑ AEDの中身 (右が本体)



↑ AEDの設置場所

中央図書館2階新着コーナーの右手前に、AED(自動体外式除細動器: Automated External Defibrillator)が設置されました。AEDとは、不規則に収縮し血液を送り出せなくなった心臓に対し、電気ショック(除細動)を与える事で正常な拍動に戻す器械です。電源を入れた後は音声や点滅による指示が流れ、指示に沿うだけで使えるようになっています。

心停止後、1分除細動が遅れるごとに7%~10%救命率が減少すると言われており、現場に居合わせた人の役割が大変重要です。AEDの脇に応急処置の流れを含めた詳しい説明がありますので、是非目を通してみてください。

(参考: AHA国際ガイドライン)

行事日誌

平成18年7月~平成18年12月

- | | |
|--|-------------------------------|
| 7.5 新潟県大学図書館協議会総会(国際大学) | 9.15 第7回附属図書館委員会 |
| 7.12 次世代学術コンテンツ基盤共同構築事業契約説明会(学術総合センター) | 9.28 北信越地区国立大学図書館研修会(富山大学) |
| 7.18 筑波大学図書館情報学実習(8月7日まで) | 10.10~12.21 学術リポジトリの学部説明会 |
| 7.19 第1回新潟大学学術リポジトリ専門委員会 | 10.11 慶応大学教授 田村俊作氏講演会 |
| 7.28 平成18年度新潟県図書館等情報ネットワーク推進連絡会議 | 10.12 職場体験(三条市立第一中学校) |
| 8.3 電子ジャーナルタスクフォース説明会 | 10.26 国立大学図書館協会秋季理事会(東北大学) |
| 8.4 駅南キャンパスCLLIC | 11.1~12.28 学術リポジトリの愛称・ロゴマーク公募 |
| 「越後平野の放水路群と開発の歴史」 | 11.6 第27回北信越地区医学図書館協議会(信州大学) |
| 9.1 新潟県大学図書館協議会研修会(上越教育大学) | 11.16 北信越地区部課長会議(新潟大学) |
| | 11.16~17 共同ワークショップ |
| | 「日本の機関リポジトリの今2006」(千葉大学) |